

週刊



宿泊・旅行業・運輸・自治体(観光全般)

日本専門新聞協会加盟紙 国土交通省交通運輸記者会所属 発行所 東京都台東区池之端2-7-17 井門池之端ビル 〒110-0008 株式会社 観光経済新聞社 電話 03(3827)9800(代) FAX 03(3827)9730 関西支社 大阪市北区天満2-1-20 天満松茂ビル 〒530-0043 電話 06(6354)6166・6290 FAX 06(6354)6292 北海道支局 札幌市東区北17条東15丁目4の20の707 〒065-0017 電話 011(207)3777 FAX 050(3488)4375 東北支局 山形市緑町4-14-57 〒990-0041 電話 023(687)0702 FAX 023(687)0665 九州支局 福岡市博多区博多駅前4-33-11 朝日プラザ302 〒812-0011 電話 092(477)5711 FAX 092(477)5711 購読料年間一部11,000円 (税・送料込) 振替口座 00140-2-86888番 Email info@kankokeizai.com

旅館、地域の活性化へ

協会セミナー

「ITを活用したおもてなしの向上」と題して講演したのは、元湯陣屋(神奈川・鶴巻温泉)の社長、宮崎富夫氏。自動車メーカーのエンジニアだったが、父の他界などで4年前に急ぎょ旅館を引継ぎ、ITを積極的に活用した業務改善に取り組む、経営危機を乗り越えた経験を語った。



宮崎富夫氏

ITの活用で経営改善

元湯陣屋・宮崎氏

顧客情報、経営指標を共有

「旅館の危機にあり、短期間で売り上げアップと経費削減が求められていた。しかし、売り上げアップを図るにも、顧客情報は前々からの頭の中、営業情報は担当者間の「手帳の中」。経費削減するにも、料金は調理場任せで原価管理が十分、人件費は月末まで分からない状態だった。経営改善に向けて打ち出した方針は、①情報の見える化(情報共有)②PDCA(計画、実行、評価、改善)の高速化(月次管理から日次管理へ)③情報の活用(顧客履歴などをおもてなしや営業に生かす)④業務の効率化(客とのコミュニケーションを増やす)。限られた投資で方針を具体化するには自社に合ったシステムが必要として、エン지니어人を探

入湯税を地域づくりに 由布院玉の湯 桑野氏



桑野和泉氏

活用の方、議論喚起へ

「入湯税の活用による温泉地のまちづくり」と題し、由布院玉の湯(大分・由布院温泉)の社長、桑野和泉氏が講演。自身が委員長を務める日本旅館協会・女性経営者委員会、由布院温泉が参加する「温泉まちづくり研究会」(事務局・公益財団法人日本交通公社)での検討を踏まえて提言した。(関連記事2面)

環境衛生施設の整備②鉱泉源の保護管理施設の整備③消防施設などの整備④観光の振興にかかわる費用と定められているが、観光以外の施設整備に多く配分されていることも多く、温泉旅館などには「観光振興に還元されていない」との不満もある。

入湯税を地域づくりに

由布院玉の湯 桑野氏



「入湯税の活用による温泉地のまちづくり」と題し、由布院玉の湯(大分・由布院温泉)の社長、桑野和泉氏が講演。自身が委員長を務める日本旅館協会・女性経営者委員会、由布院温泉が参加する「温泉まちづくり研究会」(事務局・公益財団法人日本交通公社)での検討を踏まえて提言した。(関連記事2面)

「お客さまカルテから先読みし、細やかに積極的なおもてなしが可能になった」。営業情報を含めて、「社内SNS(掲示板)を活用することで、部門を越えた情報共有も進んだ」。

「原価率を下げるとは言わずに、ロスを減らそう」と言っている。最初苦勞

原価率で10%減を実現していた70歳のパートさん。経営指標の情報を共有できるようになり、スタッフの意識向上に貢献した。

楽天 トラベル

もっと世界と出会う旅。

楽天トラベル 検索

<http://travel.rakuten.co.jp>

地域の観光魅力の可能性の大きさを示したタビカレ学園祭(東京)

2位は北海道別海町の「カメラ女子&親子集合」日本最東端の別世界

あいらすつる中村理事

20日、東京都内で開いた設立記念パーティーに、観光協会に携わる大

「観光協会を設立 産学有志 担う人材を育成」

観光教育やインバウンド観光の振興などの関係者が2月20日、インバウンドに携わる人材の育成を目的とした団体「日本インバウンド教育協会」を設立した。

「観光協会などが仕事を担うには、予算も、人も必要。特に人を育てるプラットフォームがないと地域は持続せず疲弊してしまう。入湯税を観光振興に使えば、何でもいというわけではなく、地域それぞれの未来

【向野悟】や商社などの関係者約60人が出席。発起人を代表してあいさつした中村理事は、「今後日本の観光を支えていくのはインバウンドにも関わらず、国内には体系的に学ぶ仕組みがない」と指摘した上で、専門家の育成と一般市民への啓蒙を協会の使命だと説明。「決まったルールにどうぞというのではなく、皆さんと一緒に協力を盛り上げていければ」と呼びかけた。

「観光協会を設立 産学有志 担う人材を育成」

「観光協会などが仕事を担うには、予算も、人も必要。特に人を育てるプラットフォームがないと地域は持続せず疲弊してしまう。入湯税を観光振興に使えば、何でもいというわけではなく、地域それぞれの未来

【向野悟】や商社などの関係者約60人が出席。発起人を代表してあいさつした中村理事は、「今後日本の観光を支えていくのはインバウンドにも関わらず、国内には体系的に学ぶ仕組みがない」と指摘した上で、専門家の育成と一般市民への啓蒙を協会の使命だと説明。「決まったルールにどうぞというのではなく、皆さんと一緒に協力を盛り上げていければ」と呼びかけた。

【向野悟】や商社などの関係者約60人が出席。発起人を代表してあいさつした中村理事は、「今後日本の観光を支えていくのはインバウンドにも関わらず、国内には体系的に学ぶ仕組みがない」と指摘した上で、専門家の育成と一般市民への啓蒙を協会の使命だと説明。「決まったルールにどうぞというのではなく、皆さんと一緒に協力を盛り上げていければ」と呼びかけた。

「観光協会を設立 産学有志 担う人材を育成」

「観光協会などが仕事を担うには、予算も、人も必要。特に人を育てるプラットフォームがないと地域は持続せず疲弊してしまう。入湯税を観光振興に使えば、何でもいというわけではなく、地域それぞれの未来

【向野悟】や商社などの関係者約60人が出席。発起人を代表してあいさつした中村理事は、「今後日本の観光を支えていくのはインバウンドにも関わらず、国内には体系的に学ぶ仕組みがない」と指摘した上で、専門家の育成と一般市民への啓蒙を協会の使命だと説明。「決まったルールにどうぞというのではなく、皆さんと一緒に協力を盛り上げていければ」と呼びかけた。

【向野悟】や商社などの関係者約60人が出席。発起人を代表してあいさつした中村理事は、「今後日本の観光を支えていくのはインバウンドにも関わらず、国内には体系的に学ぶ仕組みがない」と指摘した上で、専門家の育成と一般市民への啓蒙を協会の使命だと説明。「決まったルールにどうぞというのではなく、皆さんと一緒に協力を盛り上げていければ」と呼びかけた。

WEEKLY NEWS

1月の訪日外客 41%増で過去最高

JATA、国内宿泊旅行を拡大へ

全旅連青年部が県部長サミット

立教大生が旅行商品造成

あわら市が観光PRイベント 10面

9面

8面

3面

2面

海老蔵「ABMORI」始動

歌舞伎俳優の市川海老蔵さん(左から3番目)とともに植樹プロジェクトが2月20日、阿部守一長ト「ABMORI」(海老蔵の森)の発表を行った。

【関連記事10面】

観光指針

日本旅行 旅館ホテルの通常総会 耐震問題を一般社団法人「レトロツツヤパン協会」

「改正耐震改修促進法」における旅館・ホテルの心構え」と題して。大型で古い建

MUSEE TRAVEL

女性に支持される ミュゼだからできる 新しい女子旅